

しりべしじどうしゃどう に き よいち  
後志自動車道（仁木IC～余市IC）開通後の交通状況をお知らせします

～観光、安全面等における効果～

令和7年3月23日に開通した後志自動車道（仁木IC～余市IC）の開通1年後の交通状況等について、お知らせします。

## &lt;開通後の後志自動車道の交通量&gt;

- 仁木IC～余市IC開通後の24時間交通量（1年平均）は約3,600台でした。
- 仁木IC～余市ICの開通に伴い、後志自動車道の開通済区間の24時間交通量は、開通前と比較して約1割増加しました。

## &lt;開通に伴う効果&gt;

- 仁木IC～余市ICの開通に伴い、開通区間に並行する広域農道フルーツ街道を利用していた交通量の約5割が後志自動車道に転換し、観光農園へのアクセスの分散化が図られました。
- 仁木IC～余市ICの開通に伴い、開通区間に並行する国道5号において事故件数の減少が見られ、貨物関連事故は0件となるなど、道路交通の安全性が向上しました。

※1 交通量等の詳細については、別紙を参照ください。

【問合せ先】 国土交通省 北海道開発局 小樽開発建設部

道路計画課 課長 中嶋 清晴（電話 0134-23-5229）

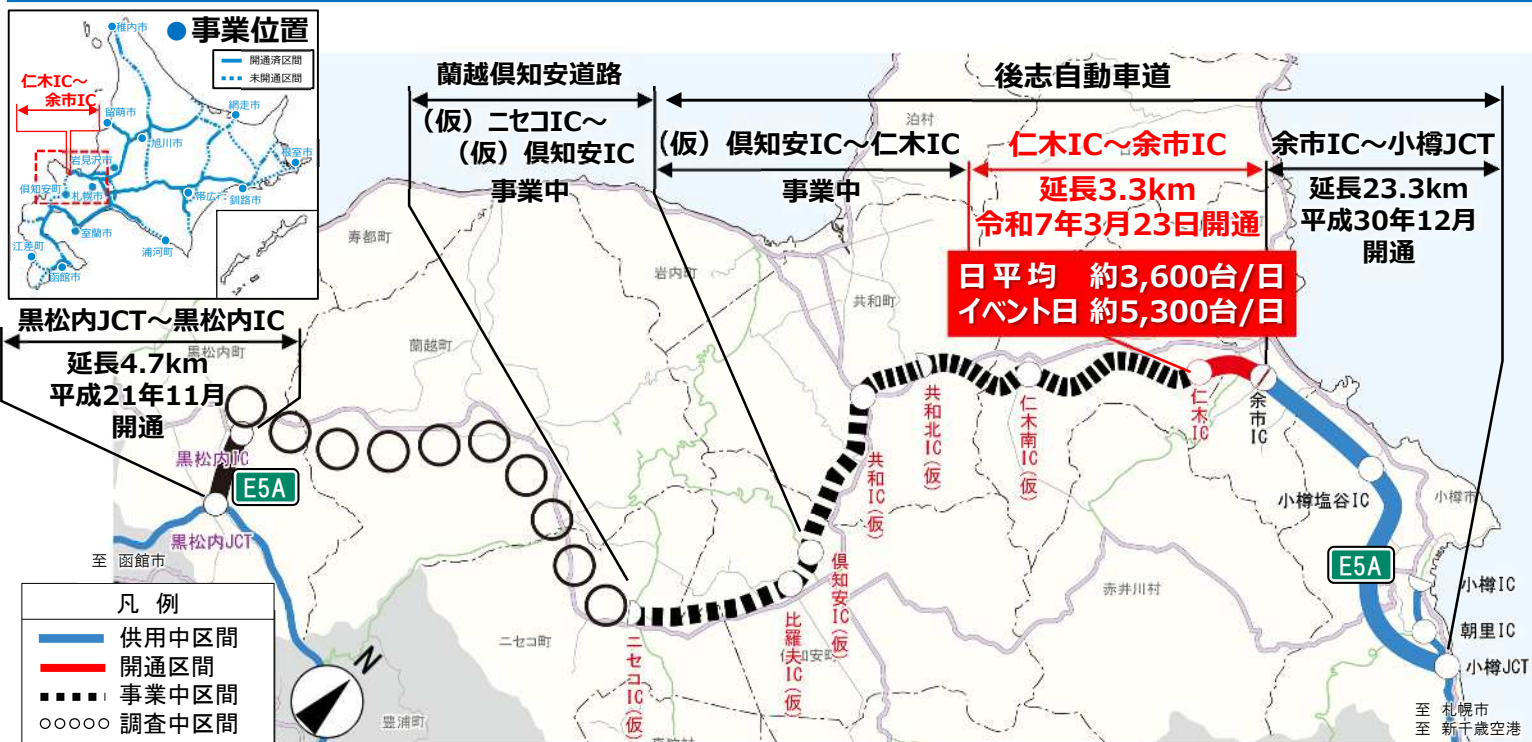
道路計画課 道路調査官 小池 敦史（電話 0134-23-5229）

（小樽開発建設部ホームページ） <https://www.hkd.mlit.go.jp/ot/>ShiriBeshi  
「世界の後志」を目指して

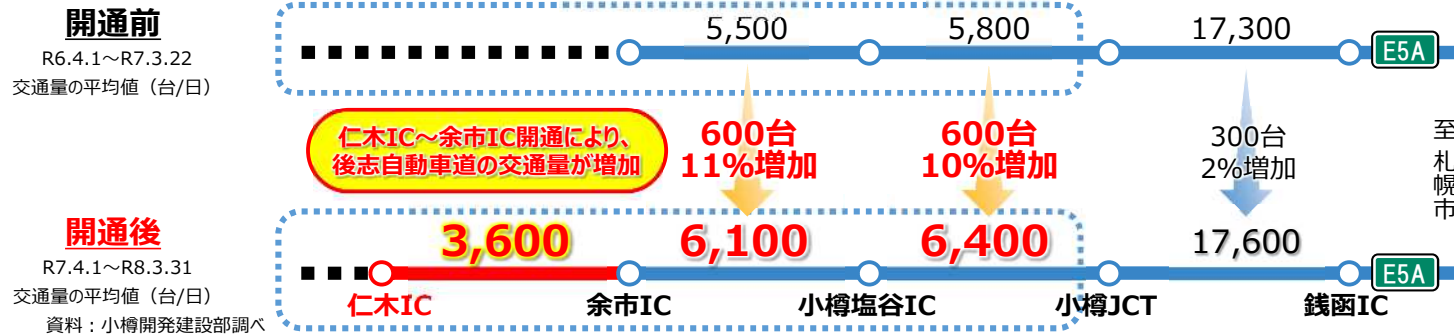
開通後の交通状況

- ◆ 令和6年度に開通した仁木IC～余市IC間の24時間交通量（1年平均）は約3,600台。
- ◆ イベント開催日(仁木町さくらんぼフェスティバル(令和7年6月29日))の24時間交通量は約5,300台。
- ◆ 仁木IC～余市ICの開通に伴い、後志自動車道全区間の交通量は開通前と比較して10～11%増加。

後志自動車道の交通量の変化



● 仁木IC～余市IC開通による交通量の変化 後志自動車道



# アクセス性向上により 観光活性化を支援



仁木町のぶどう



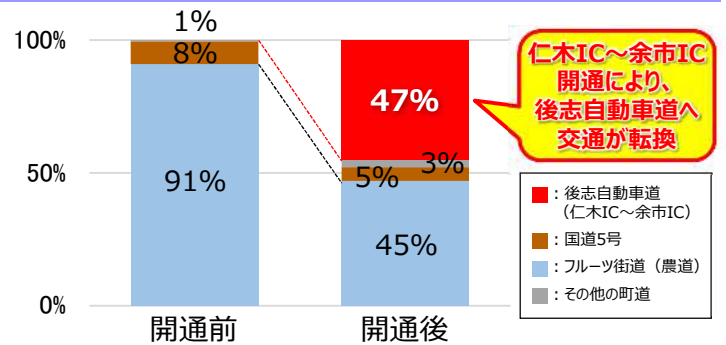
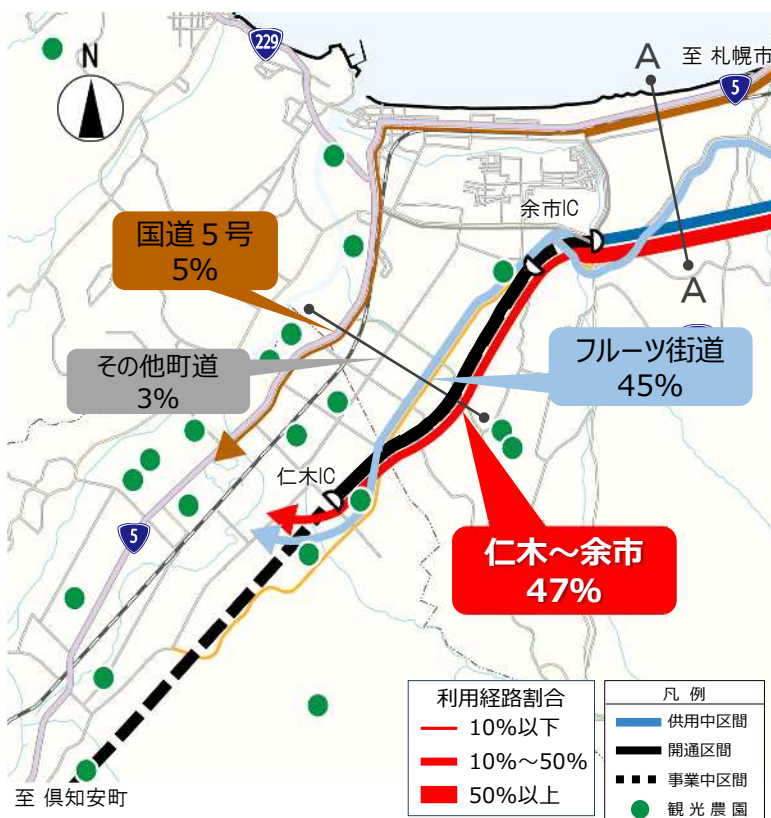
余市ワイナリー

## 後志自動車道（仁木IC～余市IC）

仁木町のさくらんぼ

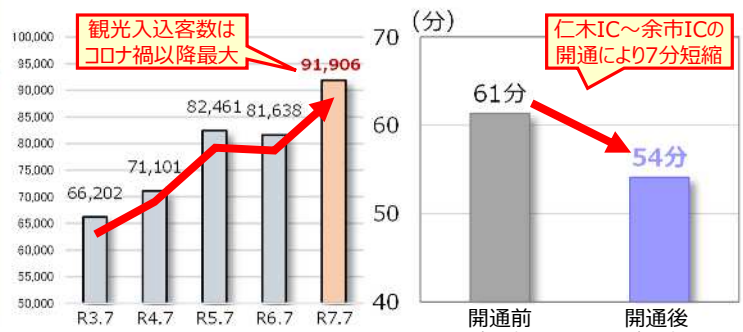
- 仁木IC周辺には、仁木町観光の中心施設である「農村公園フルーツパークにき」や、人気の果物狩りを楽しめる観光農園が数多く存在し、仁木町観光の主要エリアとなっています。
- 仁木町内の観光農園へのアクセスは、後志自動車道の仁木IC～余市IC間の開通前は、広域農道フルーツ街道が主要なルートとなっていました。
- 後志自動車道の仁木IC～余市IC間が開通したことにより、従来フルーツ街道を利用していた**交通量の約5割が高規格道路へ転換**し、アクセスが分散しました。さらに、**観光入込客数もコロナ禍以降最高**を記録しました。

### 開通後の主な利用経路と整備前後の利用経路の変化



※ETC2.0データのうち、A-A断面を通過後に観光農園に到着したトリップを対象に分析  
開通前：R6.4～10 (199トリップ)、開通後：R7.4～10 (213トリップ)

### 仁木町観光入込客数の推移と札幌市～仁木町までの所要時間



資料：北海道観光入込客数調査報告書、仁木町観光協会ヒアリング結果より

資料：ETC2.0プローブデータ、札幌市～農村公園フルーツパークにき

### ● 果樹園経営者の声

- 仁木ICの開通により**札幌・小樽方面からの移動距離・時間の短縮**が実現し、**来園者数の増加**につながっています。
- 来園者数の増加に伴い、観光施設や果樹園の**売り上げも増加**しています。



## 後志自動車道 (仁木IC~余市IC)

仁木IC~余市IC間を走行する物流車両

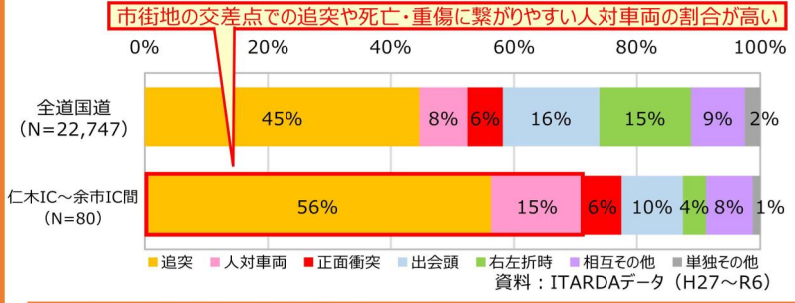
## 市街地の回避による交通安全性の向上



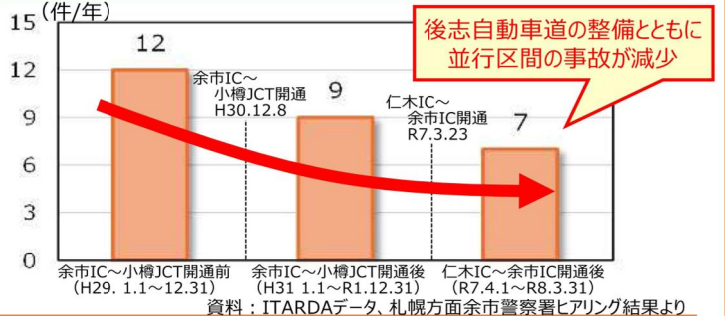
衝突事故の発生状況 (余市町)

- 当該区間に並行する国道5号では、過去10年間で80件の交通事故が発生し、特に交差点での追突事故や死亡・重傷につながりやすい人対車両事故の割合が全道国道平均より高く、道路交通の安全性向上が課題となっています。
- 一方で、H30年の余市IC~小樽IC間の開通により、並行区間における事故は減少傾向にあります。
- 当該区間の整備により、**並行区間における事故がさらに減少**しました。また、**大型車などの通過交通が市街地を回避**できるようになり、整備前1年間に3件発生していた**貨物関連事故が0件に減少**し、道路交通の安全性が向上しました。

### 国道5号の並行区間の事故類型別割合 (10年間)



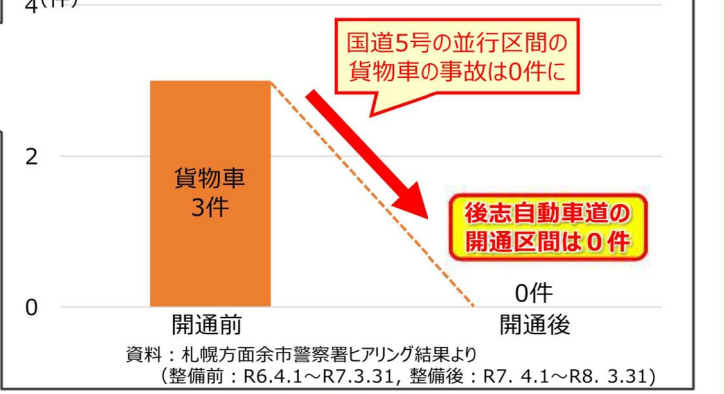
### 国道5号の並行区間の年平均事故件数の推移



### 整備前後での事故件数の変化



### 国道5号の並行区間の貨物車事故件数の変化



### ● 物流事業者の声

- 石狩~函館間の輸送は、以前は後志自動車道の余市ICまで利用していましたが、仁木IC開通後は仁木ICまで利用しています。
- 仁木ICの開通により**余市町の市街地を回避**できるため、輸送時間の安定、**事故防止**、ドライバーの負担軽減に寄与しています。

# 仁木IC～余市IC開通後の地域の声



後志自動車道（仁木IC～余市IC）の通行状況



農場経営者

- 仁木ICは国道5号からのアクセスが良く、**利便性が高い**です。
- 夏季や観光シーズンには**国道5号において交通混雑**が生じていましたが、**仁木ICの開通により混雑が緩和**しました。
- 後志自動車道の整備がさらに進むことで、地域産品の出荷において、時間短縮や輸送コストの削減につながることを期待しています。

- 小樽・札幌方面への救急搬送は年々増加傾向にあり、搬送時間が長く、救急車の負担も大きくなっています。
- 往復で小樽方面へは3時間程度、札幌方面へは4時間半程度の搬送時間を要していましたが、**仁木ICの開通により10分～20分の短縮が可能**となり、搬送が効率的に行えるようになりました。
- 救急車が早く帰還できることで、**次の救急活動に備える時間の確保**や救急隊員の**休息時間の確保**にも貢献しています。



羊蹄山ろく消防組合

- 後志自動車道は、災害時に強い道路であり、発災時や災害復旧時に**支援物資や人員の輸送用道路として活躍**することを期待しています。
- 今後、後志自動車道の整備が進むことで、大規模災害時など、広域避難が必要なケースにおいても、**避難経路の選択肢が増える**と考えています。



仁木町役場